

基本情報

指標番号
2108

名称
抗 MRSA 薬投与症例対して、細菌検査を実施された割合

分母
抗 MRSA 薬を投与された症例数

分子
分母のうち、細菌検査を測定された症例

指標群
感染症

意義
抗 MRSA 薬使用時は、抗 MRSA 薬および他の抗菌薬に対する感受性（耐性）の確認が勧告されている

年度
2016,2018,2020,2022

必要データセット
F ファイル,EF ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 解析期間に入退院した症例を対象とする。
2. このうち、抗 MRSA 薬を投与された症例。E/F ファイルの薬剤情報の点数コードに、以下のいずれかの薬価基準コード7桁に対応するレセ電コードが含まれる症例。

薬価基準コード7桁	成分名	投与経路	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
6113400	バンコマイシン塩酸塩	注射薬	○	○	○	○	○	○	○
6119400	アルベカシン硫酸塩	注射薬	○	○	○	○	○	○	○
6119401	テイコプラニン	注射薬	○	○	○	○	○	○	○
6119402	ダプトマイシン	注射薬	○	○	○	○	○	○	○
6249401	リネゾリド	注射薬	○	○	○	○	○	○	○
6113001	バンコマイシン塩酸塩	内服薬	○	○	○	○	○	○	○
6249002	リネゾリド	内服薬	○	○	○	○	○	○	○

3. 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く
4. 特定機能病院を除く

分子の定義

1. 分母のうち、細菌培養同定検査が実施された症例。E/F ファイルの診療行為の点数コードのいずれかに以下のいずれかが含まれる症例

診療行為コード	基本漢字名称	コード	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
160058210	細菌培養同定検査（口腔からの検体）	D018_1	○	○	○	○	○	○	○
160144410	細菌培養同定検査（気道からの検体）	D018_1	○	○	○	○	○	○	○
160144510	細菌培養同定検査（呼吸器からの検体）	D018_1	○	○	○	○	○	○	○
160058310	細菌培養同定検査（消化管からの検体）	D018_2	○	○	○	○	○	○	○
160058610	細菌培養同定検査（血液）	D018_3	○	○	○	○	○	○	○
160144710	細菌培養同定検査（穿刺液）	D018_3	○	○	○	○	○	○	○
160058410	細菌培養同定検査（泌尿器からの検体）	D018_4	○	○	○	○	○	○	○
160144610	細菌培養同定検査（生殖器からの検体）	D018_4	○	○	○	○	○	○	○
160058710	細菌培養同定検査（その他の部位からの検体）	D018_5	○	○	○	○	○	○	○
160058810	細菌培養同定検査（簡易培養）	D018_6	○	○	○	○	○	○	○
160058970	嫌気性培養加算（細菌培養同定検査）	D018_7	○	○	○	○	○	○	○

その他

薬剤一覧の出力

いいえ

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

1. 感受性の確認が推奨されるが、診療報酬上、結果として菌が検出できず実施できなかった場合においては細菌薬剤感受性検査は算定しないため、細菌培養同定検査の有無を指標とする。
2. 特定機能病院では、微生物学的検査は基本的検体検査実施料に含まれ、検査項目がEFファイルに記載されない場合が多い。

参考資料

参考値

参考資料

1. 「抗 MRSA 薬使用の手引き」 <http://www.kansensho.or.jp/guidelines/>